

学校 再編

鶴巻小・滝郷小・嚶鳴小

NEWS

Vol.3

令和7年4月発行

旭市教育委員会教育総務課 学校再編室

統合校の位置について議論が活発！ 多様な視点が交錯する

3月27日（木）午後6時30分から海上公民館において、（仮称）海上地域小学校 第3回学校再編代表者会議を開催しました。

今回の会議では、前回に引き続き「統合校の位置」を議題とし、統合校の位置を嚶鳴小学校または旧海上中学校跡地にすることについて協議しました。初めに事務局より、前回会議で委員から要望があった各候補地の具体的な整備例について説明をしました。

その後、一人ずつ意見を述べてもらい、今回も採決は行わずに次回の継続審議となりました。

【委員の主な意見】

嚶鳴小 賛成意見

・旧海上中跡地への新築は予算的に現実的ではない。それだけ建設費用をかけるのであれば、子供たちの教育水準を上げることに使ったほうがいいと思う。

・嚶鳴小が狭いという意見があるが、ほかの学校と比べても学校教育をする上で問題になるほどの狭さはないと思う。駐車場が狭いという理由だけでは嚶鳴小が移転する理由にはならない。

・旧海上中跡地にした場合、嚶鳴小の子供たちが歩いて通学することを考えると、敷地周辺の安全対策だけでは駄目だと思うので、嚶鳴小を活用することが現実的だと思う。

・送迎車、バス、歩行者の動線が旧海上中跡地のほうが複雑になってしまうと思うので、安全面とスムーズな動線を考えると嚶鳴小のほうが良いと感じた。

旧海上中跡地 賛成意見

・嚶鳴小にした場合でも結局また改修等が発生することを考えると、嚶鳴学区のスクールバスも計画してもらった上で旧海上中跡地に新設したほうが良いと思う。

・嚶鳴小の駐車場が狭い問題は、仮に四、五十台増えたとしても解決されないと思う。あと30年ぐらいで耐用年数を迎えることを考えると、予算を先送りにしている印象が否めない。

・嚶鳴小の駐車場だと雨の日に入りきれぬか心配。嚶鳴小を改修しても2050年くらいには建て直さなくてはならないので、新しい校舎を旧海上中跡地に建てたほうが良いと思う。

・鶴巻や滝郷では現状でも送迎している保護者が多いので、送迎の駐車場やスクールバスの駐車場が大きくとれる、まっさらな敷地のほうが良いと思う。

その他の意見

- ・費用、狭さ、危険性などのキーワードについて一つ一つ潰していかないと決まらない。
- ・費用がかからない方法として、先に鶴巻と滝郷を統合して、校舎の耐用年数の時期に3校統合してはどうか。
- ・もう1回保護者アンケートを取ってはどうか。

第4回会議予定 日時：令和7年4月24日（木） 午後6時30分～

場所：海上公民館 第一研修室

※この会議は傍聴することができますが、会場内のスペースの関係により定員を10名とします。あらかじめご了承ください。

嚶鳴小学校の整備例



旧海上中跡地の整備例



【嚶鳴小学校 整備概算費用】

総工事費 15億円

- ・統合改修（増築含） 13億円
- ・屋内運動場空調設置 1億円
- ・外構、周辺道路整備等 1億円

〔国庫補助、交付税措置等を考慮した
市の実質負担 3.8億円〕



【旧海上中跡地 整備概算費用】

総工事費 56億円

- ・校舎 40億円
- ・屋内運動場 10億円
- ・校庭、外構、道路整備等 6億円

〔国庫補助、交付税措置等を考慮した
市の実質負担 16億円〕

※整備例はいずれも現時点で考えうる一つの例となります

